

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和03年12月20日

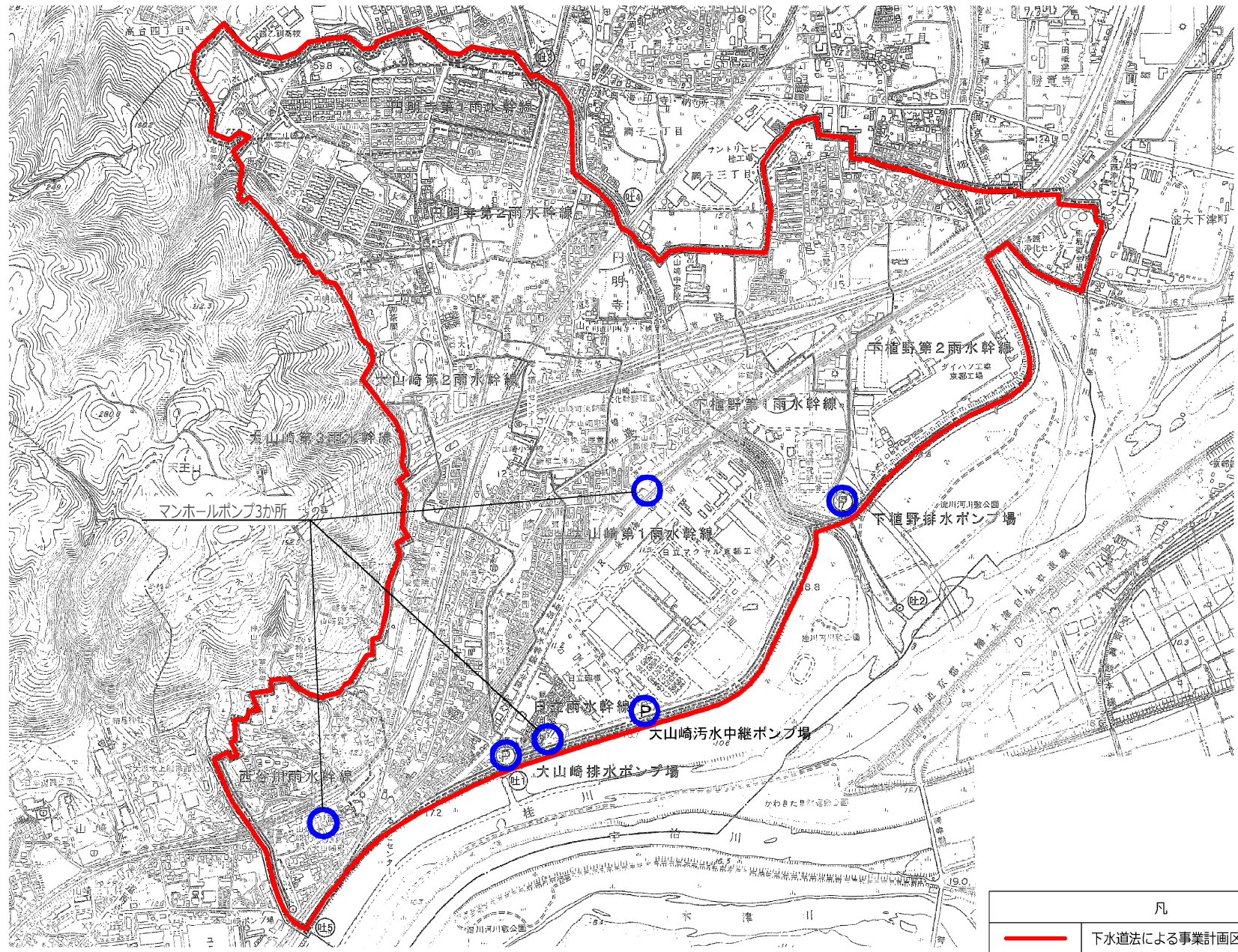
計画の名称	大山崎町における安全・安心な下水道整備（防災・安全）（重点計画）												
計画の期間	令和04年度～令和07年度（4年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	大山崎町												
計画の目標	雨水排水ポンプ場、汚水中継ポンプ場及びマンホールポンプの耐水化を推進することにより浸水時にもポンプ機能の維持または早期復旧を可能にし、安全で安心な下水道サービスを提供する。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	64	A	64	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）	0	%



番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		令和4年度当初	令和5年度末	令和7年度末
1	雨水排水ポンプ場、汚水中継ポンプ場及びマンホールポンプの耐水化率を0%（令和4年度）から100%（令和7年度）とする。			
	耐水化対策事業の進捗率	0%	83%	100%
	対策完了施設／対策予定施設（6施設）			

備考等	個別施設計画を含む	△	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－
大山崎町下水道施設耐水化計画（令和3年度策定予定）												

A 基幹事業																			
基幹事業 (大)	番号	事業	地域	交付	直接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		種別	種別	対象	間接							R04	R05	R06	R07	R08			
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	A07-001	下水道	一般	大山崎町	直接	大山崎町	ポンプ	ー	下水道施設耐水化	設計、工事	大山崎町	■	■	■	■		64		策定中
		大山崎町下水道施設耐水化計画																	
											小計						64		
											合計						64		

計画の名称	大山崎町における安全・安心な下水道整備（防災・安全）（重点計画）		
計画の期間	令和4年度～令和7年度（4年間）	交付対象	大山崎町



凡 例	
	下水道法による事業計画区域
	A07-001 大山崎下水道施設耐水化

## 事前評価チェックシート

計画の名称： 大山崎町における安全・安心な下水道整備（防災・安全）（重点計画）

事 前 評 価	チェック欄
I. 目標の妥当性 上位計画との整合性	○
I. 目標の妥当性 地域の課題への対応（地域の課題と整備計画の目標の整合性）	○
II. 計画の効果・効率性 整備計画の目標と定量的指標の整合性	○
II. 計画の効果・効率性 定量的指標の明瞭性	○
II. 計画の効果・効率性 目的と事業内容の整合性	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果（要素事業の相乗効果等）の見込みの妥当性	○
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境（事業熟度、住民等の合意形成等を踏まえた事業実施の確実性）	○
III. 計画の実現可能性 地元の機運（住民、民間等の活動・関連事業との連携等による事業効果発現の確実性）	○